

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社グリムス 上場取引所 東
 コード番号 3150 URL <https://www.gremz.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部長 (氏名) 阿部 嘉雄 TEL 03-5769-3500
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切り捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	7,653	1.9	1,663	△10.7	1,709	△9.4	1,155	△9.5
2024年3月期第1四半期	7,507	9.1	1,863	240.6	1,886	239.8	1,277	259.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,154百万円 (△13.3%) 2024年3月期第1四半期 1,331百万円 (344.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	50.04	50.03
2024年3月期第1四半期	55.75	55.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	21,361	13,413	62.4
2024年3月期	21,612	12,991	59.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 13,319百万円 2024年3月期 12,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	32.00	47.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	20.00	—	37.00	57.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	16,500	3.5	3,250	1.6	3,304	2.2	2,190	0.6	94.80
通期	34,000	13.7	6,500	24.6	6,570	24.7	4,320	22.0	187.00

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	23,814,800株	2024年3月期	23,814,800株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	712,793株	2024年3月期	712,793株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	23,102,007株	2024年3月期1Q	22,918,027株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、企業収益の改善による雇用・所得環境の改善や、設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復しているものの、世界的な金融引き締めの影響による海外景気の下振れリスクや、円安の進行を背景とした物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いています。

エネルギーをめぐる状況として、引き続き電力コストの上昇や、GX（グリーン・トランスフォーメーション）の実現に向けた再生可能エネルギーの活用拡大が見込まれることから、当社グループとしては事業用太陽光発電システムを成長の主軸として経営資源を集中し、販売を拡大いたしました。電力小売については、低圧電力における独自燃調（電力市場調達コストの一部を電気代に反映する仕組み）の運用や高圧電力における市場価格連動型契約の促進による電力調達価格変動リスクの低減といった取り組みによるリスクヘッジの徹底を行い、安定的なストック収益基盤として、今後は契約口数の増加を目指し、収益基盤の拡充を図ってまいります。また、安定的な需要があるコスト削減・省エネルギー・再生可能エネルギー関連の商品・サービスについては、事業者向け・一般消費者向けのいずれも受注は好調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は7,653百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は1,663百万円（前年同期比10.7%減）、経常利益は1,709百万円（前年同期比9.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,155百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

事業別の状況は、以下のとおりであります。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

エネルギーコストソリューション事業につきましては、電力の自家消費を提案する事業用太陽光発電システムを主力商材とし、また、事業者のコスト削減のための電力基本料金削減コンサルティングやIoT機器、省エネルギー化のための業務用エアコン・トランスなどの各種省エネ設備を販売し、顧客に電力の運用改善・設備改善などの提案をしております。

その結果、売上高は2,574百万円（前年同期比15.9%増）、セグメント利益は1,138百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

〔スマートハウスプロジェクト事業〕

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、再生可能エネルギーによる自家消費、太陽光発電の10年間の固定価格買取制度の適用が終わる卒FIT案件の増加、住宅のエネルギーレジリエンス強化へのニーズにより蓄電池への需要があることから、蓄電池の販売を推進いたしました。

その結果、売上高は1,140百万円（前年同期比11.8%減）、セグメント利益は142百万円（前年同期比47.7%減）となりました。

〔小売電気事業〕

小売電気事業につきましては、安定的に収益を計上しておりますが、電力市場価格低下の影響により前第1四半期に比べて燃料調整費が減少したため、前年同期に対しては売上高・利益ともに減少いたしました。

その結果、売上高は3,938百万円（前年同期比1.4%減）、セグメント利益は652百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は16,766百万円となり、前連結会計年度末に比べ147百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が65百万円、商品が274百万円減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が46百万円、未収消費税等が48百万円増加したことによるものです。固定資産は4,594百万円となり、前連結会計年度末に比べ104百万円減少いたしました。これは主に、機械及び装置が13百万円、ソフトウェアが13百万円、繰延税金資産が166百万円減少した一方、投資有価証券が98百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は21,361百万円となり、前連結会計年度末に比べ251百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は5,199百万円となり、前連結会計年度末に比べ611百万円減少いたしました。これは主に、未払金が261百万円、未払法人税等が684百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が180百万円、預り金が120百万円増加したことによるものです。固定負債は2,749百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が69百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は7,948百万円となり、前連結会計年度末に比べ672百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は13,413百万円となり、前連結会計年度末に比べ421百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に係る四半期包括利益により1,154百万円増加した一方、剰余金の配当により739百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,474,017	10,408,623
受取手形、売掛金及び契約資産	3,635,167	3,681,837
商品	2,476,369	2,201,915
前払費用	147,554	145,982
未収還付法人税等	827	1,130
未収消費税等	182,795	231,074
その他	54,797	152,862
貸倒引当金	△58,041	△57,215
流動資産合計	16,913,486	16,766,209
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	79,761	76,636
機械及び装置（純額）	1,052,295	1,038,981
車両運搬具（純額）	20,599	18,505
工具、器具及び備品（純額）	60,923	56,170
土地	123,877	123,877
建設仮勘定	12,606	12,606
有形固定資産合計	1,350,064	1,326,776
無形固定資産		
ソフトウェア	208,718	195,557
無形固定資産合計	208,718	195,557
投資その他の資産		
投資有価証券	2,378,814	2,477,734
繰延税金資産	330,767	164,410
敷金及び保証金	381,219	381,193
その他	49,337	49,239
投資その他の資産合計	3,140,138	3,072,577
固定資産合計	4,698,921	4,594,911
資産合計	21,612,408	21,361,121

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,143,052	2,323,397
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,192,190	1,251,040
未払金	953,782	692,462
未払法人税等	1,080,144	395,304
未払消費税等	249,175	235,647
契約負債	63,174	63,498
預り金	27,875	148,066
賞与引当金	—	86,271
その他	807	3,380
流動負債合計	5,810,201	5,199,068
固定負債		
長期借入金	2,472,809	2,403,084
資産除去債務	79,105	79,177
その他	258,613	266,784
固定負債合計	2,810,527	2,749,045
負債合計	8,620,729	7,948,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	708,306	708,306
資本剰余金	446,919	446,919
利益剰余金	12,246,603	12,663,255
自己株式	△482,470	△482,470
株主資本合計	12,919,359	13,336,010
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,486	△16,068
繰延ヘッジ損益	—	△871
その他の包括利益累計額合計	△15,486	△16,940
新株予約権	87,806	93,936
純資産合計	12,991,679	13,413,007
負債純資産合計	21,612,408	21,361,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	7,507,934	7,653,513
売上原価	4,673,821	4,836,595
売上総利益	2,834,112	2,816,918
販売費及び一般管理費	970,876	1,153,890
営業利益	1,863,235	1,663,028
営業外収益		
受取配当金	12,724	32,986
受取手数料	3,659	13,197
受取保険金	6,155	—
その他	3,650	9,815
営業外収益合計	26,190	55,999
営業外費用		
支払利息	3,078	4,072
減価償却費	—	3,075
その他	4	2,031
営業外費用合計	3,083	9,178
経常利益	1,886,342	1,709,848
特別利益		
固定資産売却益	4	4
特別利益合計	4	4
特別損失		
固定資産除却損	1,162	957
固定資産売却損	360	446
特別損失合計	1,523	1,403
税金等調整前四半期純利益	1,884,823	1,708,449
法人税、住民税及び事業税	550,935	385,557
法人税等調整額	56,246	166,976
法人税等合計	607,182	552,534
四半期純利益	1,277,641	1,155,915
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,277,641	1,155,915

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1,277,641	1,155,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,063	△582
繰延ヘッジ損益	55,359	△871
その他の包括利益合計	54,295	△1,453
四半期包括利益	1,331,936	1,154,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,331,936	1,154,462

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となりますが、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間における減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	46,180千円	49,268千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,222,134	1,292,413	3,993,385	7,507,934
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,222,134	1,292,413	3,993,385	7,507,934
セグメント利益	976,013	271,656	788,967	2,036,637

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,036,637
全社費用(注)	△173,401
四半期連結損益計算書の営業利益	1,863,235

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エネルギーコストソリューション事業	スマートハウスプロジェクト事業	小売電気事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,574,793	1,140,453	3,938,266	7,653,513
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,574,793	1,140,453	3,938,266	7,653,513
セグメント利益	1,138,618	142,015	652,768	1,933,403

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,933,403
全社費用（注）	△270,375
四半期連結損益計算書の営業利益	1,663,028

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。